



平成23年度「蓄電池設備整備資格者」講習がスタート

(社)電池工業会「蓄電池設備整備資格者」本講習は、今年も6月23日を皮切りに来年2月2日まで、全国11会場で実施される。

平成23年度の(社)電池工業会「蓄電池設備整備資格者」本講習が、平成23年6月23日～24日開催の北海道会場を皮切りにスタートし、平成24年2月1日～2日開催の福岡県会場まで、全国11の会場で実施される。

また、有資格者向けの「蓄電池設備整備資格者」再講習は、平成23年7月5日開催の東京都会場を皮切

りに、平成24年1月31日開催の福岡県会場まで、全国16の会場で実施される。

講習の申し込み方法等の詳細は、(社)電池工業会ホームページ「講習のご案内」に掲載している。

(<http://www.baj-koushu.jp/publication/program.php>)

実施会場は以下の通り。

(本講習)

実施地	実施日	実施会場
北海道	平成23年6月23日～24日	札幌市（北海道建設会館）
宮城県	平成23年7月25日～26日	仙台市（宮城県管工事会館）
沖縄県	平成23年8月4日～5日	宜野湾市（健康文化村カルチャーリゾートフェストーネ）
愛知県	平成23年8月30日～31日	名古屋市（愛知県産業労働センター）
大阪府	平成23年9月20日～21日	大阪市（たかつガーデン（大阪府教育会館））
愛媛県	平成23年9月27日～28日	松山市（愛媛県水産会館）
東京都	平成23年10月13日～14日	千代田区（自治労会館）
香川県	平成23年10月24日～25日	高松市（サンポートホール高松）
神奈川県	平成23年12月1日～2日	横浜市（神奈川県電気工事会館）
広島県	平成24年1月26日～27日	広島市（広島県情報プラザ）
福岡県	平成24年2月1日～2日	福岡市（福岡市民防災センター）

(再講習)

実施地	実施日	実施会場
東京都①	平成23年7月5日	千代田区（自治労会館）
鹿児島県	平成23年7月8日	鹿児島市（かごしま県民交流センター）
群馬県	平成23年7月15日	前橋市（前橋問屋センター会館）
岩手県	平成23年8月9日	盛岡市（岩手県自治会館）
愛知県①	平成23年8月23日	名古屋市（愛知県産業労働センター）
愛知県②	平成23年9月1日	名古屋市（愛知県産業労働センター）
大阪府①	平成23年9月9日	大阪市（たかつガーデン（大阪府教育会館））
大阪府②	平成23年9月22日	大阪市（たかつガーデン（大阪府教育会館））
愛媛県	平成23年9月29日	松山市（愛媛県水産会館）
北海道	平成23年10月7日	札幌市（北海道建設会館）
香川県	平成23年10月26日	高松市（サンポートホール高松）
東京都②	平成23年11月10日	千代田区（自治労会館）
神奈川県	平成23年11月30日	横浜市（神奈川県電気工事会館）
東京都③	平成24年1月13日	千代田区（自治労会館）
広島県	平成24年1月25日	広島市（広島県情報プラザ）
福岡県	平成24年1月31日	福岡市（福岡市民防災センター）

第58回小形二次電池部会を開催

平成23年3月11日、海谷部会長（パナソニック（株））を議長に、第58回小形二次電池部会を開催した。冒頭に部会長および専務理事より挨拶があり、引き続き各委員会より今年度の活動報告と次年度の活動計画の報告が行われた。

1. 海谷部会長挨拶

大形電池、自動車関係の動きが加速しており、従来の民生用も加えて、いろいろな動きがグローバルな規模で起こってきている。規格やリサイクルなどの活動は共通でやっており、そのような中、各担当はいかに適正にするか世界中を駆けめぐっている。電池の種類が広がる中、力を合わせてやっていきたい。

2. 中谷専務理事挨拶

電池工業会に関連する事柄が周囲でいろいろ起き



ている。いくつか紹介すると、①リチウムイオン電池の規制仕分け、②小形家電リサイクル、③リチウムの不足を心配する動き、などが今年に入ってからあった。これらのことで感じたのは、問題が表面化する前に声を上げて対応しなければならないということ。早く声を上げて対応すれば、いい方向に持って行ける可能性があるということ。皆さんには突発的に協力をお願いすることもあると思うが、よろしくお願ひしたい。

3. 委員会報告

(1) 小形二次電池技術委員会 (富田委員長)

- ・平成22年度活動報告としては、JIS C 8705密閉形ニッケル・カドミウム蓄電池の改訂、JIS C 8708密閉形ニッケル・水素蓄電池およびJIS C 8711ポータブル機器用リチウム二次電池の改訂準備を行った。電気用品安全法に関する活動は、PSEワーキンググループで次期改訂に向けた対応業務を実施した。IEC62368-1 AV、IT、通信機器安全規格については、国際会議の交渉に対応した。IEC62620 大形リチウム2次電池の性能規格については、日仏で原案作成を行い21A/483/CD配布を行った。IEC62619 大形リチウム2次電池の安全規格は、日仏で原案作成中。
- ・平成23年度活動計画としては、小形二次電池の技術関連事項の審議、技術に関する各委員会の横串機能を果たし、組織的対応を行う予定。IEC62368-1 AV、IT、通信機器の安全性については、要求事項が適正になるよう対応していく。また各分科会で、IEC62133I、EC61951-1、IEC61951-2の改訂対応、JIS C 8708の原案作成、JIS C 8711の原案作成、JIS C 8712、JIS C 8714、IEC62133の改訂検討、PSEワーキンググループでの検討、などを予定する。

(2) リチウムイオン電池安全性技術委員会 (世界委員長)

- ・平成22年度活動報告としては、強制内部短絡試験を、市販電池解体自動化装置を用いて電池解体のデモンストレーションビデオ作成、他試験方法問題点の技術的説明資料の作成、などを行った。
- ・平成23年度活動計画としては、強制内部短絡試験のIEC規格改訂、UL規格改訂など国際規格改訂に対応していく。

(3) 国際電池規格委員会 (古川委員長)

- ・平成22年度活動報告としては、IEC621951-1ニカド電池規格改正、IEC61951-2ニッケル水素電池規格

改正、IEC62133小形二次電池安全規格改正、IEC62619、IEC62620大形リチウム二次電池（自動車用以外）の規格化、IEC62368-1 AV、IT、通信機器本体の安全規格審議、の各進捗状況について報告した。また、ANSI規格、米国IEEE規格、UL規格、中国リチウム二次電池規格、の状況について報告した。

- ・平成23年度活動計画としては、IEC621951-1ニカド電池規格改正、IEC61951-2ニッケル水素電池規格改正、IEC61960ポータブル機器用リチウム二次電池性能・表示規格改定、IEC62133小形二次電池安全規格改正、IEC62619、IEC62620大形リチウム二次電池（自動車用以外）の規格化、IEC62368-1 AV、IT、通信機器本体の安全規格審議、IEC62281リチウム一次電池・リチウム二次電池の輸送の安全規格改正、を引き続き対応していく。

(4) 国際電池輸送委員会 (張委員長)

- ・平成22年度活動報告としては、米国輸送規則改正案の進捗状況、国連危険物専門小委員会での審議状況、などのフォローを行った。
- ・平成23年度活動計画としては、米国輸送規則改正のフォロー、国連危険物輸送委員会への参画、ICAO、IMO危険物輸送規則会議への参画、国際会議への参加、などを行っていく。

(5) 業務委員会 (川越委員長)

- ・平成22年の販売金額は、前年比でニカド電池128%、ニッケル水素電池115%、リチウムイオン電池101%、小形制御弁式鉛蓄電池109%、といずれも増加した。
- ・平成23年度活動予定としては、統計数字の取りまとめ、需要予測の作成、など引き続き行っていく。

(6) 広報総合委員会 (高尾委員長)

- ・平成22年度活動報告としては、電池PRキャンペーン、手づくり乾電池教室、ホームページの改訂、啓発小冊子の改訂、啓発ポスターの作成、展示パネルの更新、関西でんちフェスタ実施、でんちフェスタ実施、プロ野球最優秀バッテリー賞の実施、などを行った。
- ・平成23年度活動計画としては、電池PRキャンペーン、手づくり乾電池教室、ホームページの改訂、啓発小冊子の改訂、啓発ポスターの作成、展示パネルの更新、名古屋でんちフェスタ実施、関西でんちフェスタ実施、でんちフェスタ実施、などを行う予定。

以上

戦時下の統制組合として「日本乾電池工業統制組合」は、昭和19年(1944年)2月5日に日本乾電池工業組合を改組して設立されました。統制組合の性格はその定款に定められているように、「本組合ハ国民経済ノ総力ヲ最モ有効ニ發揮セシムル為乾電池其ノ他ノ一次電池(以下乾電池ト称ス)ノ製造工業ノ統制及之ガ為ニスル経営ヲ行ヒ且ツ乾電池工業ニ関スル国策ノ遂行ニ協力スルコトヲ目的トス」を、総則の第1条に記載したものでした。定款では、目的、組合員の資格、組合に対する組合の強制力、理事長の権限などが定められており、その組合の性格を知ることができます。

理事長は乾電池工業に関して経験のあるもの及び学識のあるものの中から総会において選出し、理事は同様な資格の中から理事長が任命し、何れも軍需大臣の認可を得るという規定にはなりましたが、事実上は軍需省からその人選について相当の圧力をかけられていました。日本乾電池工業統制組合の理事長には、前身の日本乾電池工業組合の理事長の更科晶が就任し、理事2名のうち1名は高砂工業の松尾清雄が任命され就任することができましたが、もう1名については長い間空席のままとまりました。もう1名の理事が就任したのは昭和20年3月29日で、宮崎謙道が理事に就任して理事空席問題は解決することになりました。

昭和20年3月10日の東京江東地区の大空襲で、銃後の国民の戦意は大きく失われることになってしまいました。B-29の空襲は日夜を通して激しさを増し、全国規模で広がっていききました。そのような中、計画的に全国規模での集会を持つことなど全く不可能となってしまう、昭和20年度の通常総会は郵便投票による総会議決ということで行われました。

多くの乾電池工場が罹災する中、東京京橋木挽町の

統制組合事務所も昭和20年5月25日には空襲によって全焼してしまいました。残ったのは金庫の収納品のみで、資料などは一切燃え尽くされてしまいました。ただ幸いなことに、これらの事態を予知していた組合事務局は、かねてから机や椅子の一部を東京港区の禅寺(陽泉寺)に移していたので、罹災翌日の5月26日からこの禅寺を拠点に日本乾電池工業統制組合の活動を行い、1日の休業もなく組合の活動は継続されていきました。禅寺に事務所を置いて1カ月後の6月26日には、東京神田司町に事務所を移すことが出来、組合の活動は継続されていきました。

昭和20年11月5日には、東京神田司町の日本乾電池工業統制組合事務所で開催し、役員の変更を行いました。その結果、理事長には岡田悌蔵(岡田電気商会)、専務理事に宮崎謙道、理事に神田政吉(神田電気商会)、監事に松尾清雄(高砂工業株式会社)、諏訪雅雄(松下電器産業株式会社)、などが就任しました。また、この総会において、携帯電灯専門の事業者も組合員とすることが決まり、携帯電灯業者からも評議員に追加で加わることになりました。

日本乾電池工業統制組合の最後の総会は、昭和21年5月28日、29日に行われた昭和21年度通常総会になります。東京日本橋で開催されました。

日本乾電池工業統制組合定款

第一條 本組合ハ国民経済ノ総力ヲ最モ有効ニ發揮セシムル為乾電池其ノ他ノ一次電池(以下乾電池ト称ス)ノ製造工業ノ統制及之ガ為ニスル経営ヲ行ヒ且ツ乾電池工業ニ関スル国策ノ遂行ニ協力スルコトヲ目的トス

第二條 本組合ハ前条ノ目的ヲ達成セシムル為ニ必要ナル事項ヲ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事業ヲ行ハシメ得ルモノトス

第三條 本組合ハ前条ノ目的ヲ達成セシムル為ニ必要ナル事項ヲ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事業ヲ行ハシメ得ルモノトス

第四條 本組合ハ前条ノ目的ヲ達成セシムル為ニ必要ナル事項ヲ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事業ヲ行ハシメ得ルモノトス

第五條 本組合ハ前条ノ目的ヲ達成セシムル為ニ必要ナル事項ヲ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事業ヲ行ハシメ得ルモノトス

第六條 本組合ハ前条ノ目的ヲ達成セシムル為ニ必要ナル事項ヲ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事業ヲ行ハシメ得ルモノトス

第七條 本組合ハ前条ノ目的ヲ達成セシムル為ニ必要ナル事項ヲ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事業ヲ行ハシメ得ルモノトス

第八條 本組合ハ前条ノ目的ヲ達成セシムル為ニ必要ナル事項ヲ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事業ヲ行ハシメ得ルモノトス

第九條 本組合ハ前条ノ目的ヲ達成セシムル為ニ必要ナル事項ヲ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事業ヲ行ハシメ得ルモノトス

第十條 本組合ハ前条ノ目的ヲ達成セシムル為ニ必要ナル事項ヲ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事業ヲ行ハシメ得ルモノトス

第十一條 本組合ハ前条ノ目的ヲ達成セシムル為ニ必要ナル事項ヲ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事業ヲ行ハシメ得ルモノトス

第十二條 本組合ハ前条ノ目的ヲ達成セシムル為ニ必要ナル事項ヲ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事業ヲ行ハシメ得ルモノトス

第十三條 本組合ハ前条ノ目的ヲ達成セシムル為ニ必要ナル事項ヲ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事業ヲ行ハシメ得ルモノトス

第十四條 本組合ハ前条ノ目的ヲ達成セシムル為ニ必要ナル事項ヲ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事業ヲ行ハシメ得ルモノトス

第十五條 本組合ハ前条ノ目的ヲ達成セシムル為ニ必要ナル事項ヲ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事業ヲ行ハシメ得ルモノトス

第十六條 本組合ハ前条ノ目的ヲ達成セシムル為ニ必要ナル事項ヲ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事業ヲ行ハシメ得ルモノトス

第十七條 本組合ハ前条ノ目的ヲ達成セシムル為ニ必要ナル事項ヲ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事業ヲ行ハシメ得ルモノトス

第十八條 本組合ハ前条ノ目的ヲ達成セシムル為ニ必要ナル事項ヲ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事業ヲ行ハシメ得ルモノトス

第十九條 本組合ハ前条ノ目的ヲ達成セシムル為ニ必要ナル事項ヲ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事業ヲ行ハシメ得ルモノトス

第二十條 本組合ハ前条ノ目的ヲ達成セシムル為ニ必要ナル事項ヲ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事業ヲ行ハシメ得ルモノトス

第二十六條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第二十七條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第二十八條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第二十九條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第三十條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第三十一條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第三十二條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第三十三條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第三十四條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第三十五條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第三十六條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第三十七條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第三十八條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第三十九條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第四十條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第四十一條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第四十二條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第四十三條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第四十四條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第四十五條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第四十六條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第四十七條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第四十八條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第四十九條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

第五十條 専務理事、専務、書記及事務員ノ選任及解任ハ理事長ノ行ハシメ且ツ其ノ他ノ事項ヲ行ハシメ得ルモノトス

日本乾電池工業統制組合の定款

平成23年 4月度の電池工業会活動概要

部会	月度開催日	委員会・会議	主な審議、決定事項
特別会議、他	15日(金)	広報ワーキンググループ	名古屋でんちフェスタの実施方法および内容の検討。
	15日(金)	広報総合委員会	名古屋でんちフェスタ、関西でんちフェスタ、新啓発ビデオ、等の審議。
	25日(月)	広報ワーキンググループ	関西でんちフェスタの実施方法および内容の検討。
	27日(水)	国際環境規制総合委員会	海外環境規制に関する情報確認。
二次電池部会	6日(水)	特リ委員会	BAJ自主取組審議、他。
	7日(木)	自動車鉛分科会	EU電池指令対応審議、SBA改正審議、他。
	8日(金)	電気車鉛分科会	SBA改正審議、他。
	12日(火)	業務分科会	実績投票、他。
	13日(水)	資材委員会	平成23年度活動方針・計画審議、他。
	13日(水)	特リ委員会	BAJ自主取組のSBRAとの審議、他。
	13日(水)	資材・特リ合同会議	BAJ自主取組の課題事項審議、他。
	15日(金)	用語分科会	BAJHP改正審議、他。
	19日(火)	産業用電池技術サービス分科会	産業電池リーフレット(TS関係)見直審議、他。
	20日(水)	特リ委員会	BAJ自主取組の情報システムの審議、他。
	20日(水)	据置鉛分科会	SBA改正審議、他。
	21日(木)	小形鉛分科会	SBA改正審議、他。
	22日(金)	充電器分科会	「浮動充電用整流装置の設計集」見直審議、他。
	22日(金)	資材分科会	H23年度活動計画・スケジュール審議、他。
27日(水)	自動車電池委員会 特別ワーキンググループ	欧州電池指令の打合せ、他。	
小形二次電池部会	1日(金)	ニッケル水素輸送ワーキンググループ	ニッケル水素電池海上輸送規制への対応。
	4日(月)	LIB安全性技術員会	強制内部短絡試験の自動化装置について。
	6日(水)	ニカド・ニッケル水素分科会	JISC8708の改正内容検討、IEC対応。
	15日(金)	再資源化委員会	小形充電式電池の識別表示ガイドラインに関する審議。
	19日(火)	国際電池輸送委員会	IEC規格(35/1291/CD)審議、ICAO会議報告、等。
	21日(木)	PL委員会	電池改造記事への対応検討、ガイドライン発効の検討。
	22日(金)	業務委員会	3月の販売実績及び動態確認。
	22日(金)	リチウム二次分科会	JISC8711、JISC8712の改正内容検討、等。
	25日(月)	PSE ワーキンググループ	電安法 技術基準改定に係わる審議。
	26日(火)	LIB安全性技術員会	強制内部短絡試験の自動化装置について。
	26日(火)	技術委員会(TC108対応小委員会)	IEC62368-1のEdition2について対応検討。
	28日(木)	工場環境委員会	省エネ状況、ISO14001更新審査等の情報交換。
一次電池部会	8日(金)	器具委員会	携帯電灯規格の米国規格との整合性の検討。
	15日(金)	規格小委員会	JIS C 8500、IEC60086シリーズ改正審議。
	20日(水)	リチウム小委員会	IEC62281CD対応/米国輸送規則の対応、等。
	22日(金)	資材委員会	電池原材料の国際需給状況、関税等の状況調査。
	22日(金)	業務委員会	2013年までの需要予測について、等。
25日(月)	PL委員会	年間重要クレームについて、等。	

長時間・繰り返し停電対策にリチウムイオン電池を使用した電源装置をラインアップ

株式会社 GSユアサ

株式会社 ジーエス・ユアサ パワーエレクトロニクス

株式会社 GSユアサ(社長:依田 誠、本社:京都市南区)と株式会社 ジーエス・ユアサ パワーエレクトロニクス(社長:田村 昭、本社:京都市右京区)は、このたび長時間、繰り返し停電を想定したバックアップ用無停電電源装置3機種をラインアップいたしました。

一般的に無停電電源装置は、バックアップ時間を5分～30分程度と短く想定しているものがほとんどで、長時間のバックアップには適した設計ではありません。バッテリーを増設してバックアップ時間を確保しても充電容量が限られているため、連日長時間の停電が繰り返された場合、停電後の回復充電が間に合わず、バッテリーが充電不足に陥ってしまう可能性があります。さらに、使用されている鉛蓄電池は、充放電の繰り返し使用(サイクル使用)を行うと、極端に寿命が短くなる特

性があります。

今回ラインアップをする電源装置は、短時間で回復充電が可能なように充電器の容量を確保し、さらに繰り返しの充放電が可能なリチウムイオン電池を採用します。これにより3時間程度の停電が連日続いた場合でも、問題なく電源を供給し続けることが可能となります。

本製品は7月1日以降の納入を目指し、4月21日より受注を開始します。販売目標は金額・台数ともに設定をいたしません。

GSユアサは、これからも長時間・繰り返し停電のみならず、ピークシフト対応など電力の継続的で安定した確保に貢献できる電源装置を引き続き開発してまいります。

【計画停電・防災対策用無停電電源装置の概要】

1. Acrostar LPSi1000-180 1kVA交流無停電電源装置 (屋内用)



入力	単相2線式100V
出力	単相2線式100V 1kVA
バックアップ時間	3時間(600W時)
充電回復時間	約6時間～11時間
搭載電池	リチウムイオン電池
寸法	(W) 226mmx(D) 535mmx(H) 630mm (キャスター含む)
質量	約75kg(蓄電池含む)
ターゲット	ICT機器(サーバ・PC・ハブ・ルータ等)および FA機器(PLC等)の停電対策
販売希望価格	150万円(機器本体価格)

2. BACSTAR LPSi5180 5kVA交流無停電電源装置 (屋内用)



入力	三相3線式200V
出力	単相3線式200-100Vまたは単相2線式200・100V 5kVA
バックアップ時間	3時間
充電回復時間	約4時間
搭載電池	リチウムイオン電池
寸法	UPS盤 (W) 500mmx(D) 600mmx(H) 1150mm+77mm(キャスター) 蓄電池盤 (W) 550mmx(D) 600mmx(H) 1150mm+77mm(キャスター)
質量	UPS盤 約230kg 蓄電池盤 約340kg
ターゲット	ビル、工場の停電対策、ネットワーク、交通システムなどの停電対策
販売希望価格	550万円(機器本体価格、工事費は含みません)

3. CAVSTAR 1kVA交流無停電電源装置 (屋外用)



入力	単相2線式100V
出力	単相2線式100V 1kVA
バックアップ時間	3時間(700VA時)
充電回復時間	約4時間～6時間
搭載電池	リチウムイオン電池
寸法	(W) 780mmx(D) 555mmx(H) 650mm(チャンネルベース除く)
質量	約160kg(蓄電池含む)
ターゲット	屋外電源機器(信号機・CCTVカメラ・防災機器等)の停電対策
販売希望価格	250万円(機器本体価格、工事費は含みません)

2月度電池販売実績（経済産業省機械統計）

（2011年2月）

単位：数量－千個、金額－百万円（小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

（2009年1月より経済産業省の機械統計が「その他の鉛蓄電池」に「二輪用」が含まれました）

（2009年12月より経済産業省の機械統計が「その他のアルカリ蓄電池」に「完全密閉式」が含まれました）

（2011年1月より経済産業省の機械統計は「マンガン乾電池」を「その他の乾電池」に統合されました）

（2011年1月より経済産業省の機械統計が「その他の鉛蓄電池」に「小形制御弁式」が含まれました）

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計	404,521	53,657	98%	93%	786,716	105,877	97%	94%
一次電池計	264,155	7,796	98%	88%	501,220	14,393	96%	87%
アルカリ乾電池計	93,442	3,529	107%	89%	164,148	6,086	105%	87%
単 三	52,672	1,716	104%	86%	91,328	2,908	102%	85%
単 四	24,584	735	113%	80%	41,943	1,230	109%	80%
その他	16,186	1,078	112%	105%	30,877	1,948	105%	97%
酸化銀電池	69,886	888	116%	119%	136,835	1,729	107%	112%
リチウム電池	88,080	3,070	82%	81%	174,498	5,968	86%	82%
その他の乾電池	12,747	309	83%	74%	25,739	610	79%	77%
二次電池計	140,366	45,861	98%	94%	285,496	91,484	98%	95%
鉛電池計	2,607	13,605	99%	114%	5,318	27,775	102%	117%
自動車用	1,901	7,566	101%	116%	3,963	16,527	105%	122%
その他の鉛蓄電池	706	6,039	96%	111%	1,355	11,248	94%	111%
アルカリ蓄電池計	41,266	11,486	79%	73%	88,021	21,950	82%	72%
ニッケル水素	28,747	9,447	79%	71%	62,510	17,888	83%	69%
その他のアルカリ蓄電池	12,519	2,039	79%	85%	25,511	4,062	81%	87%
リチウムイオン蓄電池	96,493	20,770	109%	99%	192,157	41,759	107%	99%

2月度電池輸出入実績（財務省貿易統計）

（2011年2月）

単位：数量－千個、金額－百万円（小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計（輸 出）	223,162	23,898	100%	96%	414,496	46,269	93%	91%
一次電池計	111,157	2,009	107%	98%	195,346	3,671	98%	92%
マンガン	1,291	35	976%	1096%	1,796	47	208%	289%
アルカリ	24,130	333	144%	104%	33,873	488	106%	84%
酸化銀	42,397	476	98%	115%	76,804	855	93%	103%
リチウム	41,616	1,143	98%	89%	79,529	2,124	99%	86%
空気亜鉛	1,686	17	116%	74%	3,285	34	124%	81%
その他の一次	37	5	11%	45%	58	124	12%	233%
二次電池計	112,005	21,888	93%	96%	219,150	42,597	89%	91%
鉛蓄電池	152	718	87%	112%	262	1,225	85%	113%
ニカド	9,856	888	77%	73%	19,867	1,808	78%	74%
ニッケル鉄	0	0	0%	0%	0	0	0%	0%
ニッケル水素	11,386	3,593	102%	102%	23,463	6,803	89%	91%
リチウムイオン	86,015	15,280	101%	94%	166,559	29,747	96%	89%
その他の二次	4,595	1,409	45%	121%	8,998	3,016	43%	129%
全電池合計（輸 入）	78,237	6,506	96%	94%	174,245	14,489	99%	103%
一次電池計	72,549	866	96%	94%	160,491	2,037	98%	97%
マンガン	15,319	149	64%	76%	42,972	371	90%	88%
アルカリ	47,313	503	122%	146%	96,371	1,004	107%	115%
酸化銀	286	5	55%	36%	675	13	68%	55%
リチウム	7,638	178	78%	58%	14,856	396	79%	65%
空気亜鉛	1,501	24	57%	50%	4,354	69	105%	92%
その他の一次	492	7	353%	45%	1,264	184	49%	198%
二次電池計	5,688	5,640	93%	94%	13,754	12,452	119%	104%
鉛蓄電池	637	2,145	94%	96%	1,319	4,461	98%	104%
ニカド	183	124	25%	48%	777	355	61%	71%
ニッケル鉄	2	1	46%	19%	4	1	38%	34%
その他の二次	4,866	3,371	103%	95%	11,653	7,635	130%	107%